|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| |  |  | | --- | --- | | **アンケート調査へのご協力のお願い**  一般社団法人北海道食品産業協議会  　当会では、今年度、道からの委託を受け、食品産業における省エネルギー対策や食品ロスの削減を促進することを目的に、次のとおり**「省エネ実践サポートモデル事業」**及び**「食品ロス削減対策サポートモデル事業」**を実施することとしており、そのために必要なアンケート調査を行うことといたしましたので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。   |  | | --- | | ご返送の期限**：**令和元年７月末日（水）※ FAXの場合は、調査票を点線で切り離してご返信ください。  返信先：ＦＡＸ⇒ ０１１－２４１－６７３０ Ｅ－ｍａｉｌ⇒ hofiatk@orion.ocn.ne.jp  問い合わせ先**：**〒060-0042　札幌市中央区大通西８丁目２番地　北大通ビル５階  　　　　　　　(一社)北海道食品産業協議会　担当者　多田　ＴＥＬ　０１１－２４１－６４４７ | |   **○　無料省エネ診断について**  　・　一般財団法人省エネルギーセンターでは、中小規模の工場等にエネルギーなどの専門家を派遣して省エネ・節  　　電のための具体的なアドバイスを行う**「無料省エネ診断」**を実施しています。  　・　具体的には、事業者が申込みをした後、専門家が現地診断（原則１日）を行い、１ヵ月程度で報告書を作成し、  　　内容を事業者に説明するというものです。  　・　対象は、①中小企業、若しくは②年間のエネルギー使用量（原油換算値）が、原則として100KL以上1,500KL  未満の工場等です。  　・　主な診断の内容は、工場等における燃料・電気の使い方に関することや効率的な機器の導入、適切な運転方法  　　の見直しに関すること、エネルギーの合理化につながる設備管理、保守点検に関することなどです。  **○　省エネ実践サポートモデル事業について**  　・　当会では、道からの委託事業で、食品製造事業者の皆様の省エネの取組をお手伝いする**「省エネ実践サポート**  **モデル事業」**を実施します。  　・　この事業は、上記の「無料省エネ診断」を受診した事業者を対象に、省エネルギーセンターの診断結果に基づ  き、省エネルギーに関する技術者の集団であります一般社団法人札幌型省エネ推進企業会フラットエナジーの専  門家が省エネに向けた具体的な手法や改善策を検討するとともに、実践的な技術支援を行います。  　・　対策の実施後、エネルギーの削減効果について、実測データにより検証し、事業者にお知らせします。   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 省エネ診  断の受診 | → | 診断結果  の説明 | → | 専門家の  現地調査 | → | 診断結果  の確認 | → | 改善策の  検討等 | → | 実践的な  技術支援 | → | 効果の検  証と評価 |   **○　食品ロスの削減について**  　・　昨今、食品ロスが大きな社会問題となる中、本年５月に食品ロス削減促進法が成立し、６月以内に施行される  こととなっています。  　・　食品ロスの削減に向けては、食品製造事業者においても、賞味期限の延長や原材料の無駄をなくし、有効利用  　　を図るなどの取組が求められています。  **○　食品ロス削減対策サポートモデル事業について**  　・　当会では、道からの委託事業で、食品製造事業者の皆様が自社製品の賞味期限を延長しようとする取組などを  　　お手伝いする**「食品ロス削減対策サポートモデル事業」**を実施します。  　・　この事業は、当会と地方独立行政法人北海道立総合研究機構の食品加工研究センターとが、事業者を訪問し、  　　賞味期限の延長等に取り組もうとしている商品について聴き取り調査を行い、その内容を踏まえて食品加工研究  センターの専門家が改善策を提案し、具体的な技術支援を行います。  　・　賞味期限の延長等の効果を検証し、その結果に基づき、取組の評価を行います。   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 専門家の  現地調査 | → | 改善策等  の提案 | → | 技術支援  の実施 | → | 専門家の  招聘 | → | 試作や分  析、検査 | → | 検証結果  の確認 | → | 取組の評価 | | **調査票**ＦＡＸ返信先　０１１－２４１－６７３０　※点線のところで切り離し、調査票をご返送ください。   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 貴社・貴事業所名 | |  | | | | 所 在 地 | |  | | | | 連  絡  先 | 部 署 名 |  | ご担当者のお名前 |  | | Ｔ Ｅ Ｌ |  | Ｆ Ａ Ｘ |  | | E-mail |  | | | | 主な製品 | |  | | | | 従業員数 | | 名（正社員　　　　　名、パート　　　　　名、契約社員　　　　　名） | | |   　　　　該当する項目の□に✔を付けてください。また、自由記入欄にもご意見等をご記入ください。  　　　　問１　省エネの取組について  　　　　　　　　①現状　　□　取り組んでいる　　　　　　□　特に取り組んではいない  　　　　　　　　②今後　　□　さらに省エネを進めたい　　□　現状のままでよい  　　　　問２　省エネルギーセンターの無料省エネ診断について  　　　　　　　　□　知っている　→　□　診断を受けたことがある　　□　診断を受けたい　　□　受けたことはない  　　　　　　　　□　知らない　　→　□　診断を受けたい　　　　　　□　説明を聞きたい　　□　希望しない  　　　　問３　省エネ実践サポートモデル事業について  　　　　　　　　□　この事業に興味・関心がある　　□　特に興味・関心はない  　　　　問４　食品ロスの削減について  　　　　　　　　①賞味期限の延長　　　□　取り組んでいる　　□　取り組んではいるが思うように進まない  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　取り組みたい　　　□　特に取り組もうとは考えていない  　　　　　　　　②原材料の有効活用　　□　取り組んでいる　　□　取り組んではいるが思うように進まない  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　取り組みたい　　　□　特に取り組もうとは考えていない  　　　　　　　　③賞味期限の延長や原材料の有効活用に取り組んでいる場合、その品目や課題は何ですか。   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 一つに○を付けてください | 品　　　目 | 課題の内容（具体的に記載してください） | | ・賞味期限の延長  ・原材料の有効活用 |  |  |   　　　　　　　　④その他、食品ロス削減のために取り組んでいる内容についてご記入ください。（自由記入）   |  | | --- | |  |   　　　　　　　　⑤食品ロスの削減のために今後取り組みたいと考えている方策についてご記入ください。（自由記入）   |  | | --- | |  |   　　　　問５　食品ロス削減対策サポートモデル事業について  　　　　　　　　□　この事業に興味・関心がある　　□　特に興味・関心はない  アンケートへのご協力ありがとうございました。 |